

平成 29 年度

静岡県病院薬剤師会

がん専門薬剤師部門研修会

## 「第 3 回 がん薬物療法研修会」

謹啓

先生方におかれましては、ますますご清祥の段お慶び申し上げます。  
さて、この度「平成 29 年度 第 3 回がん薬物療法研修会」を下記の要領にて開催する運びとなりました。  
ご多用中とは存じますが、何卒ご出席いただきますようお願い申し上げます。

謹白

日時：平成 30 年 1 月 27 日(土) 14:00-17:30

場所：静岡市産学交流センター(B-nest) ペガサート 6 階 プレゼンテーションルーム  
(住所:静岡県静岡市葵区御幸町 3 番地の 21)

参加費：会員:500 円 (当日受付にて徴収させていただきます)

非会員:3000 円 [当日受付にて、入会(入会金 5000 円)すると 500 円になります]

【学術提供】 14:00-14:15

「プラチナ製剤の副作用対策」

日本化薬株式会社 名古屋学術推進担当 尾崎 昌彦

【特別講演】 14:15-16:00

座長 静岡県立静岡がんセンター 薬剤部 石川 寛 先生

### 「がん患者さんを笑顔にするための薬剤師外来の挑戦 ～がん患者指導管理料 3 の先にあるもの～」

一般財団法人 慈山会医学研究所 付属坪井病院 伊與田 友和 先生

【基調講演】 16:00-16:30

座長 沼津市立病院 薬剤部 長山 晃 先生

「国際学会発表報告 ～Let's challenge international conference presentation～」

静岡県立静岡がんセンター 薬剤部 石川 寛 先生

【一般講演】 16:30-17:15

座長 沼津市立病院 薬剤部 長山 晃 先生

### 「消化器がん領域における抗がん薬の副作用マネジメント ～ガイドラインのない副作用マネジメントにどうアプローチすればよいか?～」

静岡県立静岡がんセンター 薬剤部 石川 寛 先生

【確認試験】 17:15-17:30

☆本会は日本病院薬剤師会のがん薬物療法認定薬剤師と静岡病院薬剤師会生涯研修認定に該当する単位の申請を行っております。また、日病薬病院薬学認定薬剤師制度 Ⅲ-1 を 1 単位、V-1 を 0.5 単位申請中です。

☆緩和医療薬学会の単位(2 単位)の申請を行っておりますので、希望される方は受付にてお申しつけください。

共催:静岡県病院薬剤師会/日本化薬株式会社  
問い合わせ先:石川 寛(静岡県立静岡がんセンター 薬剤部) 電話番号 055-989-5222

## 会場のご案内



## 講演内容

### 「がん患者さんを笑顔にするための薬剤師外来の挑戦 ～がん患者指導管理料3の先にあるもの～」

一般財団法人 慈山会医学研究所 附属坪井病院 伊與田 友和 先生

東日本大震災を経験して見えた外来がん治療の実態は、患者さんが本当に理解して治療を受けているのではないということ。「お医者様」にすべてお任せして治療を受けているという事実。患者さんが真に理解して治療を受ける、つまりアドヒアランスを向上させるには薬の専門家である我々薬剤師の徹底した丁寧な関わりが必要。そのために薬薬連携の充実などやらなくてはならないことは山積しているが、本講演ではアドヒアランス向上のための取り組みの一端として、診察前面談を行う坪井病院(福島県)の薬剤師外来を舞台に、その立ち上げから現状までを外来患者指導のポイントも交えてお示しする。がん患者が笑顔で治療を受けられるよう、がん患者指導管理料3の先にある薬剤師の関わり方を皆さんと一緒に考えたい。

### 「消化器がん領域における抗がん薬の副作用マネジメント ～ガイドラインのない副作用マネジメントにどうアプローチすればよいか?～」

静岡県立静岡がんセンター 薬剤部 石川 寛 先生

近年、分子標的治療薬の開発に伴い、これまでがん薬物治療ではあまり経験のない副作用症状が見受けられる。がん薬物治療による副作用は、患者の QOL を低下させるばかりでなく、抗がん薬の投与量を減量もしくは中止しなければならず、治療効果や治療完遂率にも大きな影響を与える。しかし、適切な副作用マネジメントを行うことで、副作用の発現を予防、未然回避もしくは軽減することは可能である。今回、消化器がん領域で確立したガイドラインのない副作用マネジメントにどのようにアプローチをしたらよいか?実際の症例を交えて考える。